

議会広報

かみいち

2023

35号

令和5年4月14日

- 3月定例会の要点 P 2 ~ 4
- 委員会報告 P 5 ~ 6
- 一般質問 P 6 ~ 14
- 広報クリニック報告 P15
- 町民の声 P16

(写真) さんさんボルダリング教室

発行 / 上市町議会
編集 / 議会広報特別委員会



令和5年(2023年)3月定例会 審議の要点

3月定例会は、3月3日(金)から3月17日(金)までの15日間にわたり開かれました。

一般会計・特別会計・水道事業会計・病院事業会計の当初予算10件、補正予算9件、条例の制定・一部改正あわせて11件、その他3件、議員提出議案2件、陳情1件、合計36件の議案について審議しました。

すべて原案のとおり可決・承認・適任としました。

● 令和5年度当初予算 ●

一般会計…………… 104億2651万円 (前年比1億3673万円の増)

特別・企業会計……… 86億4703万円 (前年比6億1297万円の減)

主な事業とその金額

小中学校給食費無償化 8095万円

材料費高騰の中、質・量を維持しながら値上げ分を含めて無償化し子育て世帯の負担軽減

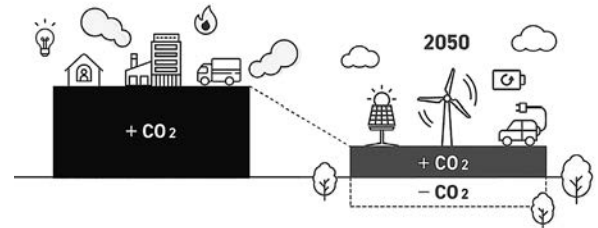
小学校 年額6万2700円/人
中学校 年額7万2600円/人



カーボンニュートラルに向けた取り組み 1306万円

令和4年12月に宣言した「ゼロカーボンシティ」の実現に向け再エネを最大限導入するための計画づくり

ゼロエネルギー住宅の取得又は蓄電池付太陽光発電装置・太陽光発電装置設置時の補助金



相ノ木保育園増築及び 大規模改修 1億8648万円

旧町立保育園の長寿命化に対する補助金



新町制70周年記念事業 4360万円 記念式典(9月9日)

- 金子みすゞ展・いわさきちひろ展
- おおかみこどもの森づくり
- 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部記念演奏会
- 大阪交響楽団記念演奏会
- つるぎりレーマラソン&健康ウォーク
- 劔の大王杉ガイドツアー・看板整備

他



大王杉

地域特産品販売支援 400万円

つるぎの味蔵のサイトで特産野菜直送便として販売促進

首都圏アンテナ飲食店で上市産野菜などのPR事業



農業振興 2991万円

農業機械等導入支援事業費補助金の対象を拡大

新規に有機農業支援事業費補助金



河川改良工事 2230万円

災害が起きる前に河川や橋梁を整備

横越川と白岩川の合流点(神田地内)

ほか



町花に新たにシャクヤクを追加



りんどう

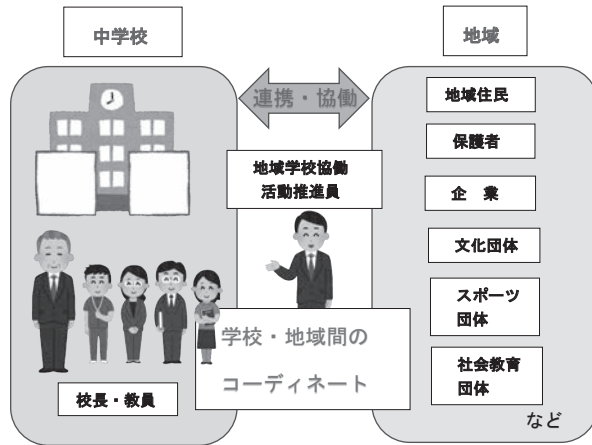


シャクヤク

地域学校協働活動推進員配置事業

3168千円

地域と学校の連携・協働体制を構築するため、推進員を配置



〈推進員の具体的な業務〉

- ・ 14歳の挑戦における企業との連絡調整業務
- ・ P T A 関係業務
- ・ 学校部活動見守り業務
- ・ 地域人材（ふるさと学習の講師など）発掘業務
- ・ 学校⇒地域、地域⇒学校における要望等の橋渡し役としての業務 など

道路改良工事

1億4320万円

和合・柿沢線、若杉新・放士ヶ瀬線、大坪南線ほかの道路改良



地域クラブ推進事業

732万円

- ・ 中学校の部活動から移行する地域クラブへ支援
- ・ 地域クラブコーディネーターを配置



※カヌー、硬式テニス、バスケットボール、バドミントン、柔道、空手道、剣道が地域クラブへ移行

産後ケア事業の拡充

142万円

デイサービス型・居宅訪問型・観光施設利用型の中から、母子の状態やニーズに応じた産後ケアをかみいち総合病院の助産師が行う。利用者の負担は低額



本会議の審議結果はこちら →



委員会報告

予算特別委員会

総務課

防災まちづくり推進費の整備費の目的は。

自主防災組織が使用する資機材に対し3分の2を助成するもの。

町制70周年記念事業の具体的内容と予算規模は。

式典は9月9日に決定。具体的内容は出演者が決まれば概要を伝える。60周年記念では式典後に祝賀会を開催したが70周年は式典のみ。600万円の予算は動画や記念誌の経費が大半である。

企画課

町の食材を使うアンテナ飲食店は都内のどこに出すのか。

富山の生産者と交流

のあるレストランと交渉してゆく。

恋活支援の実績は。

2回実施し、1回目は36%、2回目は33%のマッチング。委託業者は令和5年度もプロポーザルで募集。

子育て世帯アンケートの対象は。

上市町へ移住してきた子育て世帯。

地域公共交通確保維持改善事業費の内容は。

富山地方鉄道への補助金で、鉄道路線修理等の費用を県や市町村で補助している。

財務課

ふるさと納税の見込みは。

令和4年度は2月末で670万円、前年度と比較で100万円の減になる見込み。今後は体験型の返礼品も交え

PRしていく。

PRしていく。

教育委員会

部活動の地域移行における生徒の健康管理は。

地域コーディネーターを置いて、学校と連携する体制をとり、ハラスメント等の研修を実施。

学校運営協議会委員と地域学校協働活動推進員とは。

委員にはPTA代表、後援会、地域の方々にも入っていた。推進員は中学校に席を置き、学校と地域を結ぶコーディネーターの役割を担う。

かみいち総合病院

令和5年度の眼科及び皮膚科の派遣医師は。

金沢大学附属病院には医師不足により派遣を断られた。富山大学附属病院も派遣は難しい。

建設課

建設課
埋設されている水道管は鑄鉄管を使用していると思うが今後でも使用するのか。鑄の心配はないのか。

主に40年以上経過したものはダクタイル鑄鉄管に更新している。最近のダクタイル鑄鉄管は鑄に強い加工が施されている。

0円空家はどの地域が増えているか。

何処の地域が多い、少ないはない。天神町、新町等、町中での登録が増えている傾向にある。

福祉課

福祉課
相ノ木保育園の工事が組まれた経緯は。

民営化し、土地は無償貸与、建物は無償譲渡している。建物施設自体が経年化し今の時代に適当ではないので、大規模改修という形で法人が事業計画し、町に対し申請があり補助をするもの。

県で予算化されたプロジェクトの予算は。

県で令和5年度予算化しモデル的に実施と聞いている。町でも状況を見ながら予算化したい。

短期ベビシッターと産後ヘルパーの利用実績は。

短期ベビシッター利用実績は無い。産後ヘルパー利用実績は令和3年度1件、令和4年度は無い。

助産師を増やしたいという思いはあるのか。

不妊治療助成事業や産前・産後のケア事業、産後体験事業等を

実施しているのでは非とも応募してほしい。

産業課

企業等が集まってワークショップを実施したと聞か、今後のサテライトオフィス誘致の考え方は。

都市部と地域事業者の連携により地域課題の解決型の法人を設立し、それが軸となり、更なるサテライトオフィス誘致につなげていきたいと考えている。

長野県では二ホンジカが増えている。今後の対策は。

町内ではそれほど増えていないと思われるが、危機感を持つている。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全会一致で可決した。

総務教育
常任委員会

企画課

公共交通政策事業で地鉄やタクシー会社への補助金の増額理由は、

燃料高騰分の補正である。9月分に増額補正したが、それ以上に燃料価格が高騰したため、その追加分である。

サイバーセキュリティ対策について、上市町ではサイバー攻撃への

対策・訓練などを行っているか。さらに初動訓練なども行って欲しい。

ネットワーク機器の対策強化で、できる限りのブロックを行って

教育委員会

文化財保護調査員を会計年度任用職員で募集しても応募がないのであれば、採用条件を変

更すべきではないか。

同調査員は、各自治体で担い手不足になっており、国や県などの専門性が高い仕事ができるところに応募・採用される傾向にある。令和4年度4月に専門性は違うが、学芸員資格を持つ職員を配置したので、業務分担を見直すなど引き続き対応していく。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全

会一致で可決した。所管事務事項の継続審査の件は了承。

産業厚生
常任委員会

病院

令和5年度から受付を開始する認定看護師の出前講座について、1回あたりの講座に要する時間は、

講座1回あたり1時間程度を考えているが、柔軟に対応した

い。同日に2分野以上の認定看護師を依頼しても良いか。

認定看護師が所属する部署の人員の程度によるが、同日に2分野以上の看護師の派遣は、相談に応じる。

福祉課

議案にある条例変更によって、「こどもの城」の位置づけが児童福祉施設から児童館施設へと変更になるが、経営

上の変化は生じるのか。変わらない。書類上の変更であり、現状でも児童館としての補助金を利用して運営している。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全会一致で可決した。陳情第1号については、賛成多数で一部採択。所管事務事項の継続審査の件は了承。

一般質問 町政を問う!

8名の議員が質問に臨みました。

松谷英真 議員 P7	上市町の農業政策の現状と方向性
椎名寛子 議員 P8	伊折地区の整備で人の流れを ほか
當波紀子 議員 P9	「こども家庭庁」創設
酒井桂之 議員 P10	「5類」の引き下げ案への対応は ほか
酒井一好 議員 P11	防災備蓄品の活用を ほか
碓井憲夫 議員 P12	学校統廃合による過疎・少子化
廣田泰三 議員 P13	子育て支援、応援 ほか
百塚 怜 議員 P14	町職員の「ハート」充実を

上市町の農業政策の現状と方向性



松谷 英真 議員

上市町の農業に対するスタンスを伺う

議員 営農組合等の設立が進まなかった。今後、基盤整備事業等は行政責任として進めなければならない。

町としてのスタンスを伺う。

町長 令和4年度、資材費等の高騰に苦しんでいる農業者を支援するため、町独自の農業施策として、収益性の高い水田農業を推進するため、大豆、大麦や生姜などへの出荷奨励金の交付、営農組織への農業機械導入支援や、新規就農希望者への支援体制の確立などに努めてきた。

また、令和5、6年度には町内を7地区に分け、将来の農業や農地利用の姿を、町、農業委員会、農地所有者、農業者、農協等、

ひざを交え協議したうえで、「地域計画」を策定する。耕作者の高齢化や減少、耕作放棄地の拡大など直面する課題が多々ある中で、将来の方向性を共有するとともに、集落の合意形成が図れる地区には営農組織の立上げや、既存の営農組織には経営規模拡大に係る農業機械の更新を支援する。

農業基盤整備後の対策をどのように考えているか

議員 現在進めている国営・県営の圃場整備事業は半分が高収益野菜等を作付けしなければならぬ。町が中心となって検討研究が必要で、機械化への補助等の考えを伺う。

産業課長 国営農地再編整備事業「水橋地区」では、水田612haの約9割を1ha以上の大区画圃場とする。

担い手への農地の集積・集約を図るとともに、全圃場に暗渠排水を整備し、収益性の高い園芸作物を組み合わせた複合経営を行い、所得向上や農村地域の活性化を推進することとしている。

相ノ木地区では、たまねぎの実証栽培に取り組み、試験結果を基に、富山農林振興センターやJAアルプスと協議を重ね、上市町に適した園芸作物を見出したい。

また、圃場整備による大区画化や高収益作物導入への対応は、大型機械の導入や一貫した農作業の機械化が力ギとなる。町は大型機械等の導入には、各種補助制度を最大限活用できるよう支援し、農作業の効率化、生産性・品質向上、労働負担の軽減を図り、町の農業経営基盤安定に向けた取り組みを進める。

農業委員会の活動と上市町の農業の現状と方向性

議員 農業委員会の活動には感謝している。

確井会長には、農業委員会活動の成果と農業の現状と方向性について、意見を伺う。

農業委員会会長

農業委員会では、農業の担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、農業への新規参入の促進といった農地利用の最適化活動を中心に活動している。

遊休農地を解消するため、農地中間管理事業を活用することで担い手に農地を斡旋しており、令和3年度では約7万1000㎡あった遊休農地の内、約5万5000㎡を解消した。

しかし、山際などの農業上の利用が困難である農地については、

保全等を進める区域とする場合もある。

法人や担い手がいかりと体力をつけ、上市町の農業を守っていくように、行政と農業委員会が協力し合い、持続可能な農業体制を構築し、農業が生み出す効用を長期的に最大化できるよう努めていく。



水橋地区基盤整備実施農地

一般質問

伊折地区の整備で人の流れを
子供の第3の居場所と連携を

椎名寛子 議員

馬場島への交通手段

議員 上市町の魅力は
劔岳である。馬場島ま
でのシーズン中のバス
運行や、乗り合いタク
シー予約サイトを設け
るのは可能か。利用者
にとって優しい町であ
ってほしい。

産業課長 馬場島工リ
アは令和元年で年間
2万人の入込客があ
る。タクシー代は、上
市駅から片道9000
円。近年の傾向は、レ
ジャー道具一式を積ん
での自家用車での利用
が大半である。昨年の
配送実績は70組と低調
のため路線バスの運行
は難しい。相乗りタク
シーについては、令和
3年11月の制度改正で
正式に認められたが、
タクシー事業者が配車
アプリを導入し、乗車
前にタクシー料金が確

定する運賃の認可が必
要となる。事業者にお
聞きしたところ、わざ
わざ追加投資や認可手
続きは考えにくいとの
こと。このため残念な
がら予約サイト設置は
困難。

伊折地区の開発で
新たな人の流れを

議員 令和4年に都市
部企業10社と地域事業
者15団体にて新規事業
を構想するワークシヨ
ップが開催された。構
想発表会では、山岳観
光や「子供の生きる
力」を町の子供育成テ
ーマにし、冒険的な遊
びができる体制をつく
るなどがあった。

「劔ふるさとサンポ
ード」、「みんなのプロ
ムナード」など、伊折
地区には素晴らしい
癒しの空間がある。
1600万年前の地層

もあり、400本の桜
もある。トイレ問題も
含め、さらなる開発の
余地があるのではない
か。

産業課長 伊折を含む
白萩東部地区は白萩東
部協議会が中心となり
遊歩道整備、さくらの
植樹が進められ、新た
な名所である。「みん
なのプロムナード」に
はリンドウが植えてあ
り、町民の方々に訪れ
てもらいたい。

トイレ整備に関して
は、一定の建設費用や
維持管理費が必要なた
め費用対効果の面で困
難。伊折地区は大変魅
力ある場所であり、観
光等のポテンシャルを
秘めている。民間活力
を活用して開発に取り
組む可能性はないもの
か、時間をかけて研究
する。



白萩東部協議会発行
「つるぎのふもとの散策ガイド」より



4月の下旬頃は、2007年（平成19年）より植樹した桜が伊折橋
左岸に咲き誇り、山々に点在する野桜と共に伊折の春を華やかに彩っ
てくれます。鶏岳の白とピンクの花のコントラストが楽しめます。
鶏岳と桜の両方を楽しめる魅力ある故郷として次世代に残したいと
の思いや多くの人達に訪れて欲しいとの思いを込めて、主に「思川」
という品種の桜が植樹されています。

第三の居場所と学
校の連携

議員 日本中で不登校
の児童数が右肩上がり
に増えている。上市町
は学校の統合を控えて
おり、学校、保護者、
第三の居場所、いろん
な機関との連携を進

め、万全なサポート体
制をとっておくこと
は、今後の学校運営に
おいて、必ずプラスに
なる。

教育委員会の見解は。

教育長 町が設ける適
応指導教室を令和5年
度から教育支援センタ
ーに改め、指導ではな
く支援へと転換する。
教員OBを配置し、学
習面での支援にも務め
る。今後、児童生徒の
状況に応じた居場所が
広く確保できるよう、
フリースクールなどの
民間施設に関する情報
を県教育委員会から入
手し、必要に応じて学
校や保護者に周知す
る。保護者を通して学
校と学校外施設との連
携を進め、一人一人の
子どもにあった支援の
充実に取り組んでい
く。

「こども家庭庁」創設

當波紀子 議員



「こども家庭庁」に対応する「こども家庭センター」設置の要望

議員 少子化対策の推進役として令和5年4月1日「こども家庭庁」が創設されるが、対応する部署はどこか。

町長 令和5年4月より内閣府本府、文部科学省及び厚生労働省の権限の一部がこども家庭庁に移管されることになった。当町では、

当面は福祉課を主として事業内容によっては教育委員会等の関係部署と連携協力する形で対応していくが、今後、こども家庭庁の動向を踏まえて、体制のあり方や人員配置等を検討していく。

議員 上市町に「こども家庭センター」設置を計画しているか。

町長 令和4年4月から、虐待や貧困などの問題を抱えた家庭に

応する子ども家庭総合支援拠点の設置が義務化されたことにより、

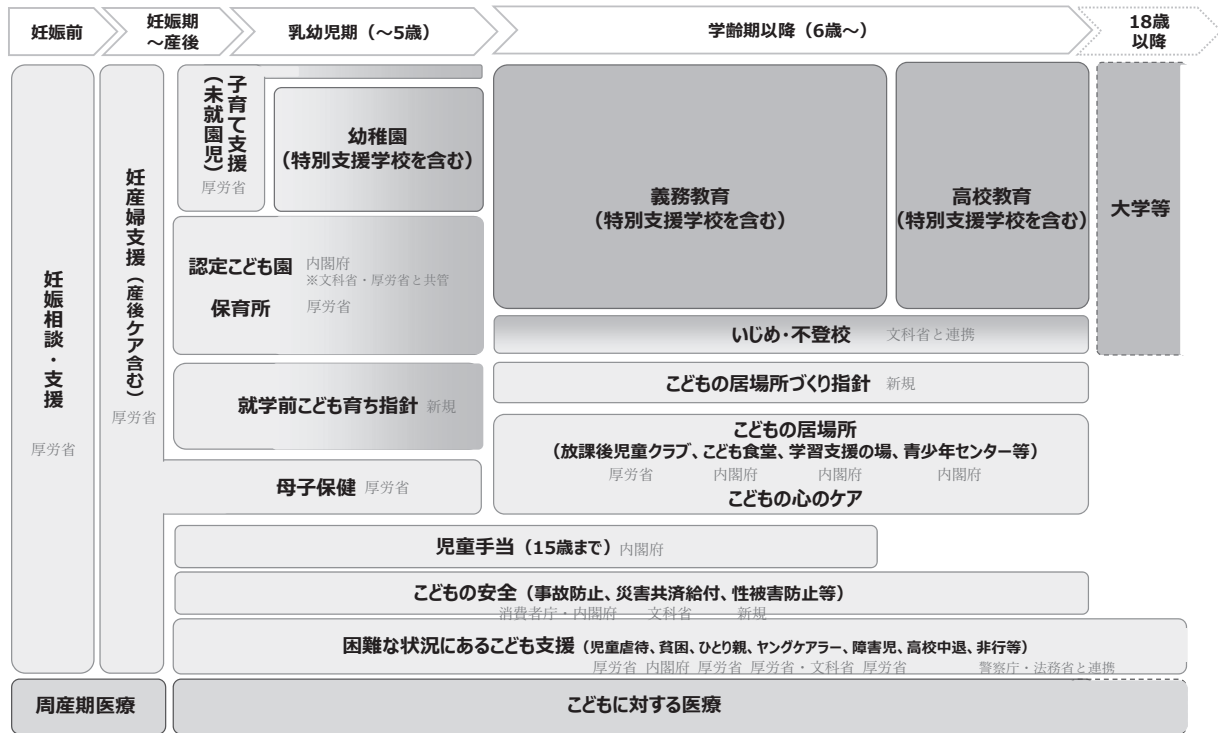
当町では、今年度から福祉課内に設置し、拠点設置基準及び職員配置基準に準じて職員を配置し事業を実施している。また、妊産婦や乳幼児の保護者の相談を受ける子育て世代包括支援センターは、令和3年度に福祉課内に設置している。

こども家庭センターは、両機関の意義や機能は維持したままで組織を見直し、全ての妊婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関として令和6年4月以降の設置を目指すとなっている。

今のところ設置は努力義務となっており、令和6年4月の開設を目指したいと考えている。

こども家庭庁の創設について(イメージ)

- こども家庭庁の創設により、
- こどもと家庭の福祉・保健その他の支援、こどもの権利利益の擁護を一元化
 - 年齢や制度の壁を克服した切れ目ない包括的支援を実現
 - 就学前の育ちの格差是正
 - こども・子育て当事者の視点に立った政策の実現（プッシュ型情報発信、伴走型支援）



令和5年こども家庭庁スタート (内閣官房資料より)

一般質問

「5類」の引き下げ案への対応は 人員確保で働きやすい職場を



酒井桂之 議員

**新型コロナウイルス
感染症対策は**

議員 政府が「5類」へ引き下げる見直し案に、町やかみいち総合病院でどのような対応を検討するのか。

副町長 5月8日から入院・外来の医療費の自己負担分に一定の公費支援を、期限を区切って継続され、幅広い医療機関で受診できる医療体制を段階的に移行する方針。マスクの着用は個人の判断で、町では、国の方針に対応する。かみいち総合病院は、当分の間、感染対策を継続する。

議員 かみいち総合病院の職員へのワクチン接種は有料となるのか。無料となるのか。

副町長 医療従事者だけでなく一般の方も無料で接種できるものと

考える。

議員 コロナ患者の診療に携わった職員への感染症等防疫手当は継続されるのか。

副町長 今後、国、県、他市町村の状況を確認し、対応したい。

定年延長は

議員 対象職員への説明をどのように実施するのか。

総務課長 職員が6歳に達する年度の前年度に、6歳以後の任用、給与などの情報提供を行った上で、6歳以後の勤務の意思をパンフレットの活用などで勤務意思の確認を行っている。

議員 60歳以上の職員が働きやすい職場環境の導入を検討してほしい。

総務課長 今後、他団体の事例や総務省から

の技術的助言を参考に働きやすい職場づくりに努めたい。

人員確保をどう進めるか

議員 働き方改革の取り組みの一環として、職員確保の取り組みをどう進めるか。

町長 働き方改革は、職員を増やしさえすれば解決するものではなく、ICT技術を活用業務の効率化や応援体制の拡充を行う必要があり、時間外勤務の削減に努め、「仕事と家庭の両立」を図りやすい職場環境づくりに取り組んでいく。

議員 継続を希望する会計年度任用職員が安心して働くことが出来る方策は。

町長 これまでの任期の間、担当業務をきちんとこなしてもらって

いれば、再び任用する可能性は決して低くないものと考えている。

5類移行に伴う主な変更点

	現行(2類相当)	5類に位置付け後(5/8~)
県民の皆様への影響		
行政からの入院勧告や外出自粛要請	あり	なし
医療費公費負担	公費負担あり	自己負担。ただし9月末までは新型コロナ治療薬など一部公費負担※あり※入院・外来ともに季節性インフルエンザ罹患時の負担額と同程度になるような制度設計
ワクチン接種	公費負担	令和5年度は公費負担(高齢者等：春夏と秋冬の2回、その他：秋冬1回)
宿泊療養施設	あり	なし
各種相談窓口	あり	発熱時の受診相談や自宅療養中の体調変化時の相談窓口を当面継続
薬局等での無料検査	あり(感染拡大傾向時)	なし
医療提供体制への影響		
外来診療	原則、発熱外来(診療・検査医療機関)	幅広い医療機関による対応を原則 ・発熱外来対応の医療機関名を当面の間、公表 ・病床確保は9月末まで継続 ・県は感染対策のための設備整備等を支援
入院医療	病床確保あり(ただし入院者が感染した時は原則自院)	
入院調整	行政(ただし本県では医療機関間での調整が進んでいる)	通常医療と同様に医療機関の間で調整を原則(ただし困難事例等は行政へ相談)
高齢者施設等への対応		
各種支援	あり	現行支援制度を当面継続(集中的検査や施設内療養への支援など)
その他の事項		
感染者数把握・公表	全数把握、毎日公表	定点把握(48医療機関から報告)、週1回公表(流行株の特性などの情報提供は随時)
認証店制度	あり	なし

富山県発表資料



防災備蓄品の活用を 総合病院医療情報の安全対策

酒井一好 議員

防災備蓄品の運用

議員 防災備蓄品全般について「ローリングストック」(※1)の考え方を取り入れた運用ルールを用いてほしい。

総務課長 町では、飲料水、アルファ米、紙おむつなどの生活必需品を防災備蓄倉庫に購入年度ごとに整理して保管している。防災備蓄品リストにて諸項目を一覧でき、食料品は賞味期限前に更新している。今後は、食料品以外の紙おむつや生理用品などの生活必需品についてもリストに更新予定時期を記載し、更新時期の把握に努める。

議員 保管終了品を関係各課も巻き込んで有効活用せよ。例えば食料品を生活困窮者への支援に、生理用品を一生

理の「貧困」対策や小中学校の保健室用に活用など。

総務課長 食料品についてはこれまででも防災訓練で配布したほか、福祉関係部局を通じて生活困窮者に提供している。今後は、更新時期を迎えた備蓄品は、福祉課・社会福祉協議会や教育委員会と連携の上、生活困窮者への支援にも資する活用を図る。

(※1) ローリングストックとは

消費期限を考えて古いものから消費し、消費した分を補充することで、常に一定量の物品が備蓄されている状態を保つための方法。

倉庫内の備蓄品



防災備蓄倉庫



かみいち総合病院医療情報システムのサイバーセキュリティ対策

議員 国内外で医療機関でのランサムウェア(※2)の大きな被害が報告されている。かみいち総合病院の医療情報システムのサイバーセキュリティに関する取組はどうか。

病院事務局長 かみいち総合病院の医療情報システムは、外部回線に直接接続しておらず、USB接続も限られた媒体と職員のみが使用する厳しい制限を設けており、外部からの脅威は小さい。しかし、サイバー攻撃は通常では理解しがたい方法で発生しているのので、国等が発出している注意喚起や脆弱性に関する情報を常時収集し、対策を適宜講じて

いる。

仮に情報ウイルス等による障害が発生した時は、情報担当や保守ベンダーが迅速に対応できる体制を整えている。医療情報喪失時もバックアップデータの復元により被害を最小限に出来る。

議員 更なる安全性を確保するために、発生時の初動対応の訓練等も計画されて取り組んでほしい。

(※2) ランサムウェアとは

コンピュータウイルスの一種です。感染すると、コンピュータ内やネットワーク上のファイルを不正に暗号化して使えなくしてしまいます。その暗号を解除するために金銭を要求する、いわゆる身代金型ウイルスです。

一般質問

学校統廃合による過疎・少子化



碓井 憲夫 議員

小学校の統廃合が「財源の問題ではなく子どものため」は本当か

議員 「少人数では切磋琢磨できず多様な意見にふれあうことができない。学年に複数学級が必要だ。」という

のが文科省の指針。昭和34年の小学校生徒数3650人。小学校数12校（うち分校は3校）。これだけ子供が多い時代から統廃合が進められてきた。学校がない地区に若者は集まらない。団地もできない。過疎化も少子化も進むと考える。統廃合の理由は何か。

町長 子どもたちには、学校で多様な価値観に出会い、互いに切磋琢磨する中で、協調性や社会性を培いながら、力強くこの町を支える人材に育ってほしい。

複式学級となる学校規模の場合、現場の先生方にとって大変負担になる。何よりも子どもたちにとって貴重な学びの時間が実質半減する。

議員 学校統廃合は地域の衰退に繋がらないか。

町長 地域の方々には不安があることは承知しているが、町の宝である子どもたちのために適切な教育環境を提供することを何より大切にすべきと考えている。地域の活力を維持していくため、移住定住の促進に力を注いでおり、0円空き家バンクや、県下トップクラスの子育て世帯の住宅取得支援などに引き続き取り組んでいく。

議員 学校の統廃合は「いじめ、不登校」の増

大にならないか。

教育長 小規模な学校にいじめがないとは一概に言えない。中学進学時に小規模な集団から大規模な集団へ変わった際に、もともと人数が少ない集団にいた子どもが不安を感じたり、集団に馴染みにくかったりする傾向は見られる。学校統合を円滑に進めるための特別加配教員の配置を県教育委員会に要望するなどして、より沢山の人の目で子どもたちを見守り、いじめや不登校の未然防止と早期発見・早期対応に努めていく。体制の充実を図りたいと思っている。

議員 全国で毎年、1万人近くの教師が過労により休職においてまれている。統廃合で多人数の学校になれば、更に過労が促進されることは大半の教師が認めている。大きな学校での勤務は「辛かったという思いしかない。」とは多くの教師・元教師の声だ。また教育現場の先生に聴くと「行政は小学校の現場をよくご存知ではない。幼い子供に切磋琢磨は必要ではありませぬ。」という答えが返ってくる。また「休みなく、夜も働く教師の仕事。なかなか一人一人の生徒に向きあっていけなかった。白萩西部小学校の教師になって、本当の仕事ができるようになった感動は忘れることはできない。」という経験者もいた。

議員 令和3年3月にお示しした小学校の適正規模等に関する見

解は、現場の先生方のご意見をお聞きした上で取りまとめたものだ。

保育所(園)保護者への学校統廃合アンケート (R3.7.9~19)

今の小学校を維持して欲しい	できるかぎり維持して欲しいが仕方ない	積極的に統廃合を進めていくべき
120	214	51
31%	56%	13%

上市町の小学校(文科省学校基本調査より)

	H11	H30	R4
児童数	1210	853	756
教諭数	59	53	60
講師数	2	9	7

(R4.5.1発行)

地域が衰退しないか不安	
不安である	不安はない
208	178



子育て支援、応援 水道事業の運営

廣田 泰三 議員

ファミリーサポートセンターの設置

議員 子育ての支援、地域の住民同士で相互に子育てを助け合う援助活動を推進したい。
保育所の送迎、保育所の開始前や終了後の預かり、学校の放課後や保護者の急用や体調不良の時の預かり、習い事の送迎等、保護者の必要とする育児補助を、会員登録して困ったときに会員同士で相互援助活動を行う「ファミリーサポートセンター」を設置できないか。



福祉課長

ファミリーサポートセンター事業は育児支援を求める会員と育児支援を提供する会員をアドバイザーがマッチングさせる内容である。運用には依頼会員と提供会員それぞれに希望や条件があり調整に時間と労力を要し課題は多い。

町の現状では、開設に必要な提供会員の確保は困難と言わざるを得ない。

令和4年度より民間事業者の力を借りベビースITTER利用助成事業を立ち上げた。これまでも児童福祉施設における短期入所生活援助のショートステイ事業や夜間看護施設のトワイライトステイ事業の実施。
新年度では病後児保育や休日保育の受け皿を確保する補助金の予算

を計上している。

今後出来る限りの子育て支援に努める。

凍結被害状況

議員 冬季における凍結等による水道設備の被害状況は。

建設課長 1月末の寒波の影響で町内の1日あたりの水道配水量が通常の1.5倍まで急激に増大した。

町では防災無線やホームページ、広報車にて節水を呼び掛けた。空家や長期不在家屋等のメーターにて漏水の確認を実施。

幸いに断水は回避できた。水道本管の破損は確認されていないが、個人宅の漏水では、問合せや配管業者への修理依頼は約200件あった。



水道料金の値上げ

議員 上市町水道料金等検討委員会から水道料金を15%値上げが望ましいとする提言があったが、慎重に検討して欲しい。

建設課長 安定した水道水の供給のためには老朽化した水道管の更新を計画的に進めていく必要がある、その費用を確保するための料

金改定はやむを得ない。

令和6年4月以降の料金改定に向け、社会経済情勢の変化を踏まえ段階的な値上げ等、慎重に検討していく。



一般質問

町職員の「ハート」充実を



百塚 怜 議員

町職員に福祉の心を養えるような研修を行い、「ハート」の充実を

議員 県パートナーシップ制度開始に伴い、自治体の窓口対応を行う職員もLGBTQ+当事者への対応を学ぶ必要がある。これを機にLGBTQ+だけでなく、認知症、身体・精神障害、発達障害、妊婦、幼児連れ町民、外国籍の方など、一定の配慮が必要となりうる町民への対応力、職員の福祉の心と知識を養う研修の実施を求める。

LGBTQ+当事者団体のレインボー富山、身体障害者の当事者が起業した株式会社ミライロのユニバーサルマナー研修、町内の病院・施設職員による福祉用具の介助研修、

かみいち総合病院看護部によるユマニチュード研修、「キッズハウスのぞみ」による発達障害児への理解を深める研修などが考えられ、町内外の当事者の方々と専門家に協力を得て実施してほしい。



レインボーハート富山講演会(上市中学校) 上記団体HPより

町長 当町の職員研修は、「職場外研修」として富山県市町村職員研修機構が実施する研修への参加、「派遣研修」として市町村職員中央研修所などが実施する研修への派遣、「職場内研修」として町独自の研修の実施と大まかに3つのタイプを用意している。とりわけ「職場外研修」は、基本的に富山市内で開催され、研修期間も1日程度のものであるため、個々の職員が学びたい内容の研修を気軽に受講できるよう

にしており、自己研鑽に励む職員をできる限り応援している。また、町独自で行う「職場内研修」では、例えば令和2年11月には県の担当者を招いてのSDGs研修や昨年10月には民間講師によるハラスメント防止研修など、最新知識の習得や必要な心構えを再認識させるための研修を全職員対象で適宜開催している。議員ご指摘の福祉の心を持った接遇は、例えば福祉課では、高齢者、障害者や妊婦の方々等と日々接し、また専門的知識を持つ職員も多くいることから、一定レベルの対応ができているものと思っている。しかし価値観や生き方の多様化が進む今日では、全職員の職員が配慮を必要とする方への思いやりのある対応を身に付ける必要があると感じている。そのため、「職場外研修」等での窓口対応に関する研修に積極的に職員を参加させるとともに、議員からのご提案も参考に町独自の研修会開催も検討していく。なお、月1回の定例会を続けておられるハッピー上市会で、先日、町内事業者の方が講師となつて発達障害について学ぶ機会が設けられたと聞いており、今後こうした機会にも職員の参加を促していきたい。

おもて レインボー版

富山県 第 号

パートナーシップ宣誓書受領証

富山県パートナーシップ宣誓制度に基づき、お互いを人生のパートナーであることとお二人が宣誓されたことを証します。

(本人) (パートナー)

年 月 日

富山県知事 新田 八 様

うら (共通)

氏名(いずれか又は双方が通称を使用している場合の戸籍等の記載氏名)
(本人) (パートナー)

特記事項
※緊急連絡先(この欄の記載は自由です。) 急病や住居等の方が一の場合、パートナーへ連絡してください。(氏名と連絡先)

※子の氏名(記載を希望する場合)

1 2

【問い合わせ先】 富山県生活環境文化部長民生活課
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 TEL.(076)444-9646
E-mail:akenminseikatsu@pref.toyama.lg.jp





特別委員会レポート

議会広報特別委員会

令和4年度 町村議会広報クリニック参加

主催：全国町村議会議長会
日時：令和5年2月14日 13時
場所：全国町村議員会館（東京都千代田区）
分科会：北信越、東海、近畿地区【第一分科会】
講師：長岡 光弘 氏

(Graphic designer & Visual adviser)

プログラム：

- ・ 講義「クリニックの視点；広報力のある紙面か」

参加委員

委員長 **松本 寛**

副委員長 **酒井 一好**



講義のポイント

住民視点を考慮した
3つの視点が
広報力を高める

- ① 議会の担う役割が紙面に訴求されているか
- ② 情報を分かり易く伝える紙面構成と編集か
- ③ 情報が伝わる紙面表現か

クリニックでの指摘

- ① 表紙頁はとても良い（写真の構図、色合い、人物の表情）
- ② 良い取組み：追跡レポート、町民の声、審議の要点など
- ③ 改善点：一文の文字数が多い文章が散見される。簡潔に！
：全紙面の内、一般質問の占める割合が多過ぎる！
：記事中に関連項目の頁に誘導する仕組みがない！
：議案の概要を記述した方が読者に親切である！
：議決に至る審議の過程が読者に伝わる工夫を！
：ホームページと連携した構成、QRコード活用を！

など

議会広報かみいち32号 診断結果

所感

講師の説明は、情熱的で思わず引き込まれてしまった。内容もとても分かりやすく、大変勉強になった。議会広報を発行する目的と意義も再確認できた。

他町村ではQRコードを活用して、詳細内容等はホームページで確認できるやり方が一般的になりつつある。紙面を見やすくするためにも大変有効である。今号以降少しずつ取り入れていきたい。

クリニックでは多くのアドバイスを頂いた。できるところから取組み、新たな企画、特集にも挑戦したい。

読者の皆様には、忌憚のない感想をお寄せ頂きたい。

（酒井一好）

町民の声 紹介



三日市
蓬沢未紀さん

私は幼い時に白萩南部保育所の廃所、白萩南部小学校の休校を当事者として経験しました。今、小学校の統合が話題です。大人は町内での変化なので、子どもたちに大した影響はないと考えがちですが、私の幼少期を思い返すと「先生変わるのかな」「友だちできるかな」と、とても不安だった記憶があります。子どもには精神的なケア、保護者にもフオロが必要となることを知っておいてください。

議会の皆さんには、育児中の親、単身者、高齢者、障害者、学生など、様々な当事者の声を丁寧に拾い集めていただけると嬉しいです。

● **議会に期待することは**

私は夫と息子の3人暮らしです。今の子ども達の祖父母は現役で働いていることが多く、簡単には頼れません。ママ友たちの中では、助成上限のあるベビシッターよりもファミリーサポートのニーズが高いようです。

私のように発達障害の子どもの親にとっては、上市町で療育を受けられたら...と思います。発達障害は小学校入学前の関わりがとて重要で、とこころが町外に行くのが大変で、療育を諦める家庭もあるようです。支援級に行けなくなり、日中一人で留守番をしている子の話も聞きました。町にもそのような子の受け皿が必要だと感じます。



上経田
伊東将太さん

● **議会に期待することは**

6歳の子を持つ親として期待したいのは、学校外の体験型の教育の充実です。

「育てやすい町」よりも「育てたい町」になることが町の価値を高めることになると考えています。学校の座学だけでは学びきれない分野、特に経済や芸術などが五感を使って遊びながら学びになるようなものが充実することで、感受性の高い子供時代を上り町で過ごさせたいと「移住」や「転入」につながるのではと思っています。それらにつながる新しい取り組みを支援する政策を期待します。

デザイン業を営んでいます。町が楽しくなることに少しでも貢献できればという思いから商工会青年部やy.o.o.o.での活動のほか、空き家を有効活用する取り組みも有志のメンバーと行っています。

議会傍聴しませんか。

日程は、町広報とホームページで確認願います。

お知らせ

● 会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。(定例会終了後約2カ月後に更新されます。)

● アドレスはこちら

町ホームページ「議会会議録検索」または、
<http://www.town.kamiichi.toyama.dbsr.jp/>

● 自動失職のお知らせ

百塚 怜議員が富山県議会議員選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、3月31日付けで町議会議員の職は自動失職となりました。

● 議会広報特別委員会

委員長	松本 寛
副委員長	酒井 一好
委員	廣田 透
	椎名 寛子
	當波 紀子
	廣田 泰三
	堀田喜久男

編集後記

すっかり春らしい陽気になり、桜も例年より早く咲き誇りました。

今議会では教育委員会より学校再編に関する提案が提出され、今後本格的な議論が進むこととなります。学校は地域住民の方々と密接に結びついた施設だけに、何が最適か我々議員も議論して来た事を主張して参ります。

また、令和5年度の給食費無償化の方針も示され、こどもに関する大きな決断が下されました。

こどもは町の宝であり、これからの上市町をになう大きな存在です。

人口減少が進む中で、上市町が魅力的であり住みたい町であるよう、わたしたち議員も皆様の意見を聞きながら知恵を絞って提案するよう努力して参ります。

(廣田 透)

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-2550 FAX076-472-1115 ホームページ<http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>